

# 群マネの実施方針(大分県、跨線橋を所管する県内15市町)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「市町の発注事務軽減やコスト縮減、健全度判定に係る技術力支援」

[実施内容]

## (1) 業務のマネジメント戦略

### ① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

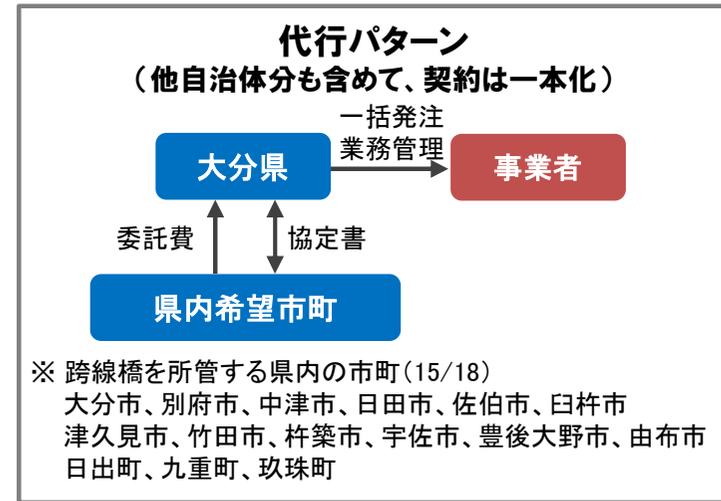
| 業務プロセス<br>インフラ分野 | 日常維持管理業務 |      | 構造物の定期点検関連 |             |    |    |
|------------------|----------|------|------------|-------------|----|----|
|                  | 窓口業務     | 維持作業 | 計画策定       | 点検          | 設計 | 工事 |
| 道路               |          |      |            | 橋梁<br>(跨線橋) |    |    |
| 河川               |          |      |            |             |    |    |
| 公園               |          |      |            |             |    |    |
| 下水道              |          |      |            |             |    |    |
| その他              |          |      |            |             |    |    |

R4年度～ R4\_大分県、中津市、九重町の3県市町  
 R5\_大分県、臼杵市、豊後大野市、宇佐市の4県市  
 R6\_大分県、別府市、由布市の3県市  
 R7\_大分県、日出町の2県町  
 R8\_大分県、日出町、津久見市、豊後大野市、竹田市、宇佐市の6県町

### ② 発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 無
- 性能規定の導入 : 無

## (2) 自治体の束



- 地方自治法上の共同処理制度の適用: 無
- 連携協力道路制度の活用: 無

## (3) 技術者連携、データ連携

### ① 技術者連携の具体メニュー

⇒ 現地点検後の健全度判定は、大分県と受注者に施設管理者である市町を加えた3者で実施することとしている。

### ② データ連携の具体メニュー

⇒ なし